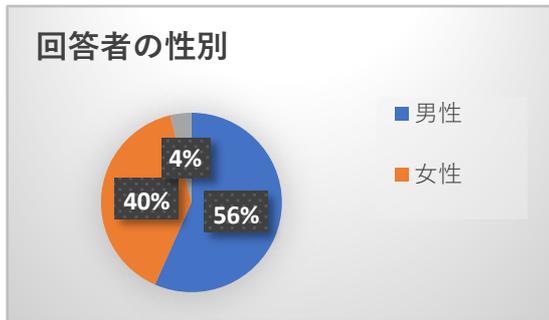


# 「新型コロナ禍での後見活動について」アンケート回答まとめ 資料①

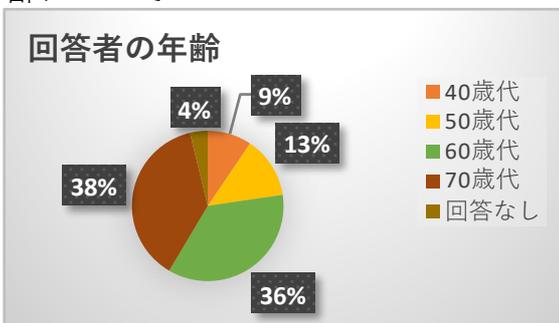
アンケート方法 Google フォーム  
 アンケート回答対象者 後見活動を行っている「市民後見ひろば」会員  
 アンケート期間 令和2年8月30日～令和2年9月10日（12日間）  
 有効回答数 53件

## 1.性別について



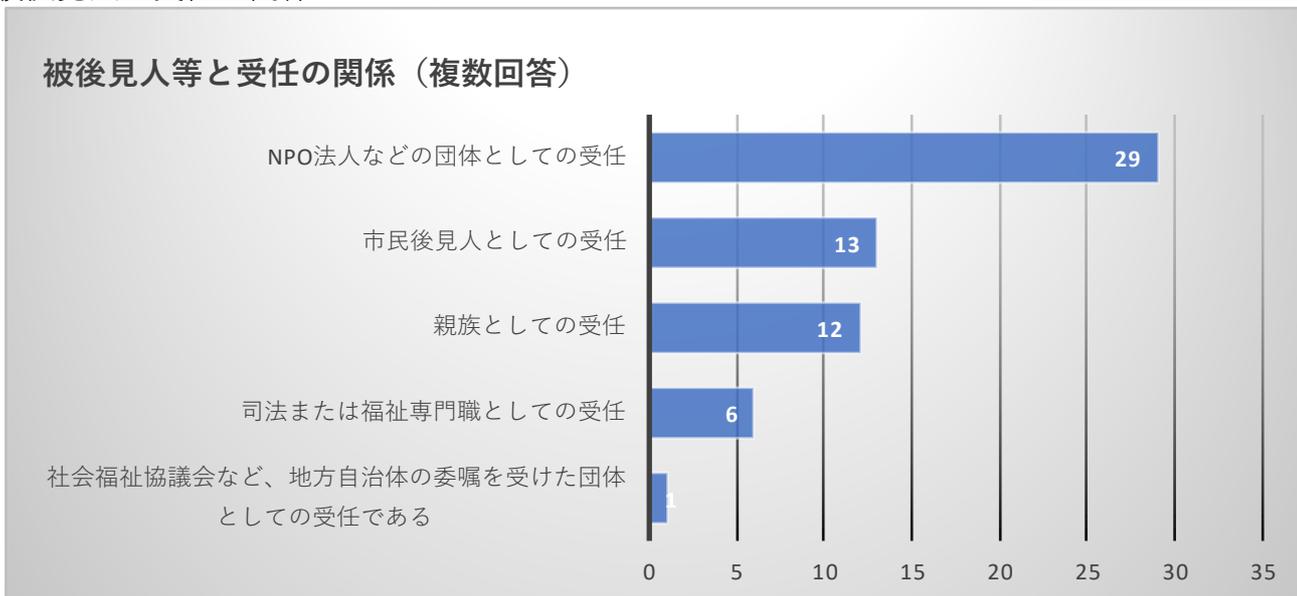
|       | 回答数 |
|-------|-----|
| 男性    | 30  |
| 女性    | 21  |
| 回答しない | 2   |
| 合計    | 53  |

## 2.年齢について



| 年代   | 回答数 |
|------|-----|
| 40歳代 | 5   |
| 50歳代 | 7   |
| 60歳代 | 19  |
| 70歳代 | 20  |
| 回答なし | 2   |
| 合計   | 53  |

## 3.被後見人と受任の関係について



※「NPO法人などの団体」と「市民後見人」などの複数回答が8件

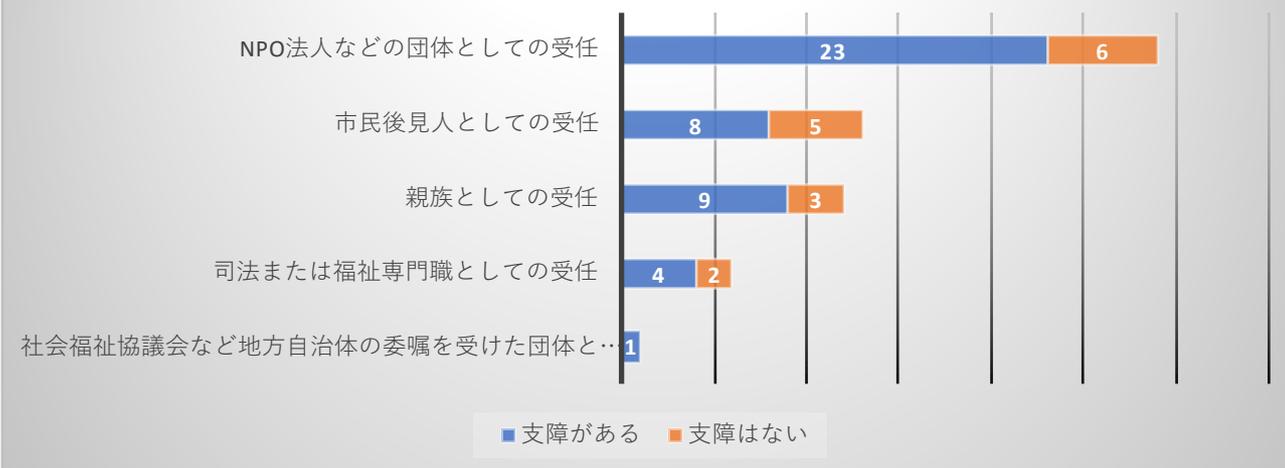
## 4.新型コロナ禍で後見活動に支障について



|       | 回答数 |
|-------|-----|
| 支障がある | 37  |
| 支障はない | 16  |
| 合計    | 53  |

## 5.被後見人等との受任の関係別「支障がある・なし」について

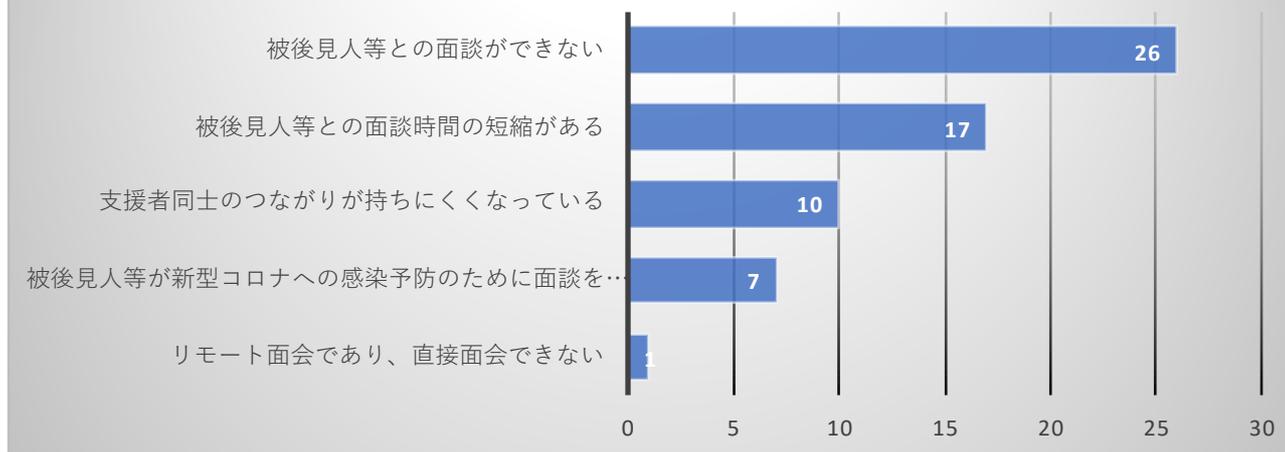
### 被後見人と受任の関係（複数回答）と支障の有無



※「NPO法人などの団体」と「市民後見人」などの複数回答が8件

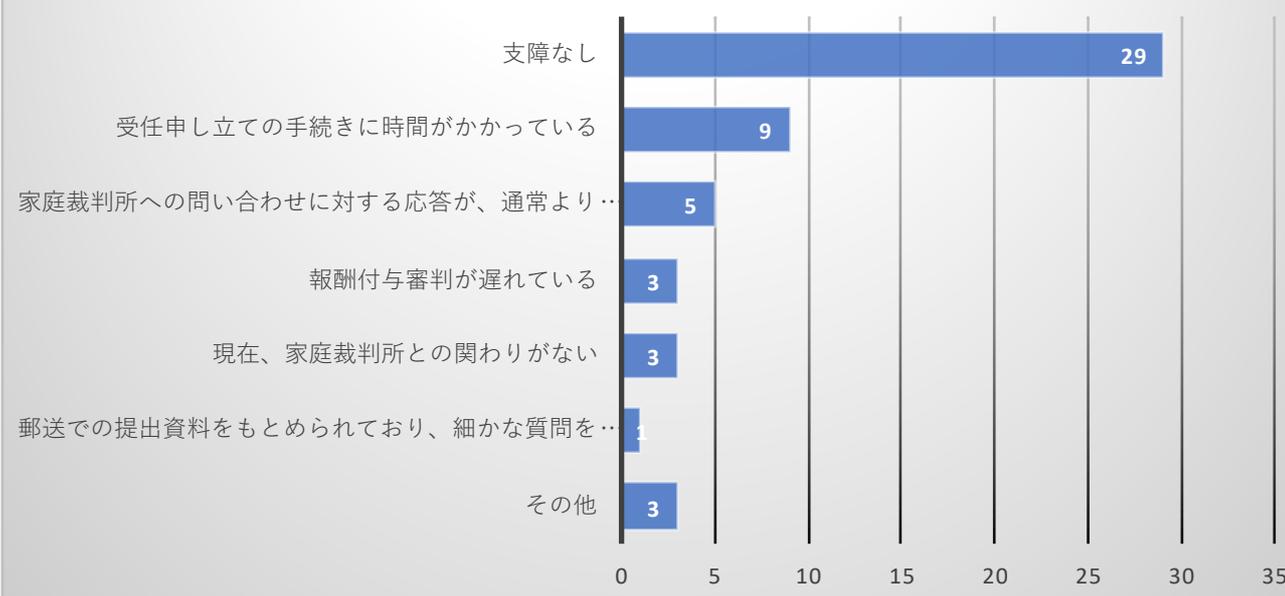
## 6.被後見人等との面談などでの支障について

### 支障の理由（複数回答）



## 7.家庭裁判所との業務に関して時間的な支障について

### 家裁との業務に関し時間的な支障



回答いただきましたコメントをまとめました。

## 1.業務への支障への対策

### ◆被後見人等との対応について

- ・リモート面会や電話での対応をしている
- ・電話で長時間の会話（1時間以上）と頻繁な様子伺い電話をしている
- ・直接面談ができない事から、手紙でやり取りを行っている
- ・病院側からTV電話による面会をしているが、本人が状況を理解できているかどうかわからない
- ・施設相談員との面談、連絡を増やし、被後見人の状況を確認している
- ・ご家族への電話で聴き取りをしている
- ・絵はがきを送付したり、施設玄関でのスタッフさんと応対している
- ・感染防止のため面会の回数を減らし、双方で感染防止対策をおこない面談している

### ◆団体としての対応について

- ・法人会員同士の情報共有、施設スタッフとの密な連絡をしている
- ・新たに事務所を借り、相談、申し立てを行うようにしている
- ・一般区民への啓発事業を中止した
- ・活動時間を制限している

## 2.業務活動で困っていること、不安なことについて

### ◆被後見人等に面談できない不安について

- ・被後見人から感染の不安により訪問を拒否され、家の中の様子、ご本人の体調変化、生活環境の変化等を実際に見て確認することができない。
- ・施設からの電話連絡のみで活動をしているので容態等不安
- ・定期的な訪問で本人の不安や様々な訴えを聞いていたが、それができなくなり、本人も精神的に不安定になりやすくなっている
- ・TV電話等の対応ができない施設では、高齢な方は体調急変の可能性もあるが、様々なことが間に合わせできない
- ・被後見人のストレスが溜まること、認知機能が低下すること
- ・本人とは直接確認は取れないので、例年通りの対応と家族に確認を取って進めているが不安がある
- ・本人の要望等を直接説明することができないため、本人の要望等を病院や施設職員を通して説明するが、職員の制度理解度によって本人が理解できているか心配している
- ・被後見人の所有アパート管理、入所施設変更の為の業務（意思確認、見学等）が滞っている

### ◆被後見人等との信頼関係低下の不安について

- ・ 審判確定直後のため、本人との信頼関係を築けていない。会話もできず、本人の心情を把握出来ない
- ・ 面会ができないことにより、被後見人等との信頼関係が低下すること

◆被後見人等に関わる不安について

- ・ 被後見人等コロナ対策をしないことによる感染拡大への懸念される
- ・ 被後見人が利用している福祉サービスが感染の影響で、サービス提供ができなくなった時の対応が不安
- ・ 遺言作成を予定していたが、公証人と面談することができず中断している

◆後見人自身の活動に関する不安について

- ・ 公共交通機関を利用して活動しているが自身の感染が心配
- ・ 自分が面談をすることで感染させてしまう不安

◆団体活動に関する不安について

- ・ 新たな相談や制度説明の機会が取りづらい
- ・ 会議の中止や人数制限があり、法人後見のため情報交換ができにくい
- ・ 市民後見人の拡大や知識普及のための勉強会の開催場所が確保できない

### 3. ご意見やご要望

- ・ 被後見人の死亡や親族とのトラブルなどに遭遇した時の、市民後見人のメンタルフォロー等どのように取り組んでいるのか情報をしりたい。
- ・ 感染防止の薬品や防護用具への助成費用や補助金を希望する
- ・ 市民後見人や市民後見団体が有効に活動できる行政の理解と体制が必要
- ・ 新型コロナウイルス感染が終息するまで身上保護の活動は出来ないと思う
- ・ 親族間の老老後見が少なくなって来て 任意後見人の相談や受託が増えたと思う